

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社Akari

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・経営理念を明文化し、経営者は会社のあるべき姿を説明し、社員一丸となって取り組んでいる。								8	9									17			
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の規程とマニュアルがあり、コンプライアンスを意識した行動を周知している。 ・会議にて法令遵守の重要性を全社員に向け発信している。 ・外部のコンプライアンス研修を受講し、従業員への啓発を行っている。																	16				
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・公正な取引に努め、全従業員に向けその重要性を発信している。 ・仕入先等に対し、不当な値引き圧力がないか、チェック体制を構築している。											10							16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・事業活動が社会・環境に及ぼす影響を社長自ら認識し、社内のSDGs委員会にて現状把握と課題解決に努めている。																		16			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産に関する研修や勉強会を実施している。								8.2	8.3	9											
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報の利用目的をホームページ等に記載し、個人情報の漏洩、滅失、毀損防止に努めている。 ・個人情報については担当者を定め厳格に管理し、情報漏洩防止を徹底している。																		16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・お客様との対話を大切に、要望のヒアリングやコミュニケーションを図るため配送は手渡しにて行っている。 ・患者様、医療関係者、ジェネリックメーカーとの対話を大切に信頼関係を構築している。 ・グループ3社で3000社の取引により信頼関係と実績を構築している。																		16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・CO2排出量の削減をはじめとした環境問題やハラスメントについての認識を関連会社と共有している。 ・病院や医療機関等の取り組みに関心を持ち、積極的に対話に努めている。					5				8		10		12	13	14	15	16	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・BCPを策定している。 ・定期的に消防署と連携し緊急対応時の講習や避難訓練を実施している。										9		11			13.1		16	17			
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・事業承継に関するセミナーや研修に参加し、対策を行っている。									8	9								17			
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1															12	13	14	15	16

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社Akari

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・就業規則に差別やハラスメントの禁止について定めている。 ・社内で差別やハラスメントについて、顧問弁護士との勉強会の開催や担当者を定めることでメールやライン等でも気軽に相談できる体制を構築している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・運転管理システムの導入やドライブレコーダーの設置により事故防止に取り組んでいる。 ・社内に酸素BOXを導入し、健康維持増進、早期疲労回復、ストレス解消することで生産性向上に繋げている。 ・【予定】2023年9月までに、AEDを設置する。									8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金の原則に沿って公正な待遇を行っている。					5.5				8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・毎月の有給休暇取得や学校行事等に参加しやすい体制を整え、仕事と家庭の両立を図っている。 ・ダイバーシティ&インクルージョンを実践し、グループや部署の垣根を越えたアットホームで風通しの良い職場環境を構築している。										8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・本業以外の資格取得についても経費補助があり、積極的に教育の機会を提供している。 ・希望部署やキャリアプランに応じ社員の能力が最大限引き出せるような人材配置に努めている。							4	5.5		8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断時に希望するオプションについても会社負担で実施している。 ・心身ともに健康を維持できるようストレスチェックの実施やスポーツを推奨している。 ・【予定】2023年9月までに、健康経営優良法人の認定を目指す。										8									17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性・外国人・障がい者・高齢者が活躍できる職場環境を整備している。 ・業務改善委員会を月に1度開催し、働きやすい職場環境への取り組みを実施している。							4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・コロナ対策のため、マスク着用・消毒の徹底を実施している。 ・WEB会議、WEB営業やWEB面談を積極的に実施している。 ・除菌力・安全性・機能性に優れたオゾン水生成器の販売やA2Carelによる除菌により、地域の感染症対策へ貢献している。 ・テレワークが出来る体制を整備している。										8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・検品作業のデジタル化により業務効率化に努めている。 ・事業所間を常時TV会議システムで繋いでおり、業務効率化を行っている。 ・明細等の電子化を進めている。 ・営業職にはテレマティクス搭載の社用車・ノートパソコン・携帯を支給しデジタル化を促進している。											8	9.1		11	12					
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		・【予定】2023年6月までに、プライト企業の認定を目指す。											8	9								

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社Akari

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・医療廃棄物については適切な業者へ委託し管理・処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・自社の管理ツールにて電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、削減目標を定め、削減に取り組んでいる。 ・事務所については一部LED照明を使用し、こまめな消灯を実施することで節電に努めている。 ・社用車については低燃費車種へ随時切り替えを行っている。 ・日々の配送ルートや体制の見直しを行い、効率の良い配送を実施することでガソリンの節約に努めるよう、社員一同意識している。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・自社の管理ツールにてCO ₂ 排出量を把握し、削減目標を定め、削減に取り組んでいる。 ・社用車については低燃費車種へ随時切り替えを行っている。 ・日々の配送ルートや体制の見直しを行い、効率の良い配送を実施することでガソリンの節約に努めるよう、社員一同意識している。			2.4										12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・廃棄物等の悪影響があるものは、業者に依頼し適切に処理することで環境への配慮に努めている。						6.6										14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・不動産の管理を徹底し削減に努めている。 ・段ボールのサイズや配送回数の業務を見直すことで廃棄物の削減に努めている。 ・資料をデータ化することでペーパーレスに努めている。 ・再生用紙の利用や環境に配慮した文房具を積極的に使用している。 ・ペットボトルのリサイクルや削減に努めている。										9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水器具を使用し、節水に努めている。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5				14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・資料をデータ化することでペーパーレスに努めている。 ・環境に配慮した木製の医療福祉家具の製造販売を行っている。 ・再生用紙の利用や環境に配慮した文房具を積極的に使用している。											9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・事業所に花壇を作り緑の創出と保全に取り組んでいる。 ・地域の緑化活動に参加している。													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・事務所については一部LED照明を使用し、こまめな消灯を実施することで節電に努めている。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・地域の植林等の活動を通じて、森林整備に取り組んでいる。							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・ウォーターサーバーを事務所に設置し、マイボトルを持参することでペットボトルの削減に努めている。														12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・環境にやさしいハイブリット車等の社用車での通勤を実施し、社員一同エコドライブを徹底している。										9.4		11.2			13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 株式会社Akari

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・製品の安全性や品質を確保するために、医薬品保管倉庫・温度管理型冷蔵庫を設置している。 ・災害時でも24時間緊急時の対応ができるよう体制を構築している。 ・外部事業所と事例検討会を実施することで、サービスの質の向上に努めている。									9						12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・ジェネリック医薬品の提供により、誰もが利用しやすい商品の提供を実施している。 ・環境に配慮した木製の医療福祉家具の製造販売についてはサイズ、材質、用途、強度等フルオーダーで承り独自仕様に対応することができる。また四方が取っ手になっている等のバリアフリーであり、誰もが使いやすい家具を提供している。										9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4					7.3	8	9				11.a	12.3	13	14	15			17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7								12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		・地域課題解決のため、地域包括ケアのコーディネーターとして地域を熟知し行政や医療機関と連携し取り組みを強化している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4							8.2	9.2 9.4			11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・会社として地域の夏祭りに協賛している。 ・地域の日本文化継承、ボランティア活動、清掃活動に積極的に参加し、社会貢献に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・定期的に避難訓練を行っている。 ・事業所において、防災備蓄や防災グッズを常備している。 ・従業員にハザードマップを周知している。				4								11.5			13.1			16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		・地域事業者として子ども110番の家に登録しいつでも立ち寄れる安心した環境を提供している。 ・【予定】2023年9月までに、AEDを設置する。	1.5			3	4							10.2	11.5			13.1		16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9				11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		・社内でSDGs委員会を設置し環境問題や社会問題解決に向け、社員一丸となって課題解決に努めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●		・外部講師(薬剤師)の講習会や研修会を開催している。 ・インターンシップの受け入れや出前講座を積極的に実施し学びの場を提供している。				4						8.6			10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●		・崇城大学等との連携を含め若者の県内就職を促進している。				4.4					8.5 8.6											17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2			4.3 4.4 4.5							8.6			10.2		12	13	14	15

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。